

グラフ よしふじ

No. 39



令和7年度好藤地区納涼大会

好藤公民館

グラフ『よしふじ』の発刊にあたって

月日が流れるのは早いもので、私が公民館長を務めて三年が過ぎようとしています。微力ながらも地域の皆様と共に活動させて頂き行事が遂行出来た事に感謝しています。

年々体力の衰えを感じる今日この頃ですが、子供達の若さの力を貰って頑張っています。

皆様方が気軽に立ち寄って頂ける公民館を目指していますので、スタッフ一同お待ちしております。至らない事が有ると思いますが、その時はご指導宜しくお願い致します。

最後に、皆様方のご健康・ご多幸をお祈り申し上げまして挨拶と致します。

令和8年3月

好藤公民館長 上 甲 仁



目 次

グラフよしふじの発刊にあたって	P1
令和7年度 各種団体役員	P2
よしふじ大運動会	P3 ~ 4
納涼大会	P5 ~ 6
チャリティソフトボール大会	P7
スポーツ大会、鬼街道駅伝競走大会	P8
よしふじ歩こう会	P9
鬼北交通安全協会 好藤支部	P10
竹の子学級 (第52年次)	P11 ~ 12
好藤いきいきクラブ	P13 ~ 14
その他	P15 ~ 16

令和7年度 各種団体役員

好藤公民館運営審議会

役職名	氏名
区長会長	林 建 至
好藤小学校長	山 田 真 理
老人クラブ支部長	上 甲 利 汎
女性団体代表	兵 頭 桃 江
体育委員長	那 須 雅 人
青年代表	清 家 直 人

好藤いきいきクラブ

役職名	氏名
支 部 長	上 甲 利 汎
副 支 部 長	岡 本 計 廣
女 性 部 長	河 野 妙 子
クローケー部長	上 甲 多 吉
監 事	葛 川 雪 男
	中 山 滋 夫
クラブ名	氏 名
清 和	正 葛 川 雪 男
	副 松 浦 正 光
女性	葛 川 久 美 子
柏 和	正 松 浦 敏 子
	副 寄 口 博 之
女性	有 馬 久 美
喜 楽	正 斯 波 憲 光
	副 橘 ハツ子
女性	梅 崎 榮
大 本	正 大 野 直 陳
	副 芝 幸 子
女性	大 野 三 都 子
あゆみ	正 上 甲 利 汎
	副 中 山 滋 夫
女性	善 家 敏 子
吉 住	正 田 中 剛
	副 入 山 雅 文
女性	河 野 妙 子

好藤区長会

地 区	氏 名
成 藤	河 添 晋 悟
国 遠	水 野 壽 人
年 則	金 谷 喜 彦
清 延	林 建 至
柏 田	西 口 剛
沢 松	渡 邊 俊 尚
平 井	野 中 雅 博
田 丸	赤 松 政 則
沖	斯 波 鉄 矢
小 坂	窪 地 暢 夫
東 仲	善 家 靖 博
西 仲	善 家 孝 二
吉 波	山 本 力

好藤地区体育委員会

地 区	氏 名
成 藤	奥 藤 大 輔
国 遠	坂 本 一 磨
清 延	那 須 雅 人
柏 田	清 家 利 彦
沢 松	二 宮 夏 樹
平 井	上 甲 裕 貴
田 丸	小 川 優
沖	赤 松 慎 治
小 坂	坂 本 直 隆
東 仲	松 本 和 貴
西 仲	善 家 伸 一 郎
吉 波	上 甲 光 晴
推進委員	善 家 哲 也

鬼北交通安全協会好藤支部

役職名	氏名
支 部 長	善 家 克 始
副 支 部 長	上 甲 利 汎
女 性 部 長	伊 井 由 美
青 年 部 長	河 添 颯 斗
会 計	上 甲 雅 子
監 事	清 家 真
	入 山 竜 一
交 通 指 導 員	須 田 健 司
	池 添 正 嗣
書 記	渡 邊 純

鬼北町消防団第2分団

役職名	氏名	
分 団 長	善 家 正 常	
副 分 団 長	善 家 康 彦	
第1部	部 長	池 田 貴 幸
	班 長	渡 邊 裕 貴
第2部	部 長	河 添 雄 大
	班 長	上 甲 忠 司
第3部	部 長	兵 頭 聡 史
	班 長	出 淵 修
第3部	部 長	善 家 和 久
	班 長	山 本 力
班 長	葛 本 裕 貴	

民生児童委員

地		氏 名
国遠成藤	11月まで	山 本 元 子
	12月から	河 添 誠 治
清延	11月まで	松 浦 正
	12月から	葛 川 久 美 子
柏田沢松	11月まで	上 甲 節 子
	12月から	滝 平 慶 子
平井田丸	11月まで	上 甲 仁
	12月から	久 保 田 美 保
沖小坂	11月まで	坂 本 伊 津 美
	12月から	
東仲	11月まで	善 家 章 光
	12月から	川 添 英 明
西仲吉波	11月まで	善 家 美 喜 生
	12月から	谷 口 春 樹



1年間、ありがとうございました。

よしふじ大運動会 (令和7年5月18日)



▲「がんばるぞー！」気合いが入りました



▲ピシッと最高学年の貫禄



▲ダッシュ！ゴールは目前



▲ナイスキャッチで今年も円満



▲息を合わせて大玉転がし



▲親としては負けられん！
▼卒業生と踊るYOSAKOI



▲ぼくたちの走りを見とってよ！好藤まだまだ安泰やけん。



▲親も、じいちゃん、ばあちゃんも、癒しの幼児たちにメロメロです。



▲ドキドキ・・・運命の旗は!?



▲これが、なかなか難しいんよなあ。



▲絶対勝つぞ！えいえい、おー！



▲え、まだやるん？



▲来年も子供らに挑もうで



▲勝敗は区長の肩に!?



▲な-んか出るような気がしたんよ



▲1個ずつ派?まとめ投げ派?



▲みんなでつなぐバトンの重みを感じながら、力いっぱい走ります。



▲また来年も、満面の笑顔を見せてね

6年ぶりに復活した白熱の地域リレー!



▼大人も子供も、もちまき大好き



納涼大会 (令和7年8月14日)





迫力の夫婦太鼓



みんなで盆踊りしよう！



多くの方にご来場いただき、踊りや花火を楽しみました。
たくさんの方の寄付金をありがとうございました。

第22回よしふじチャリティソフトボール大会

(令和7年9月14日)



▲始球式でプレーボール



▲審判が一番体力勝負なんです。



▲セーフ!



大人も、子供も、先生たちも、みーんなではしゃぎました!



147,220円もの募金が集まりました。ありがとうございました。

これこれ、この疲労感が気持ち良いんよ。



第22回よしふじチャリティソフトボール大会
 主催 YYC、好藤体育委員会、好藤公民館 協賛 スポーツメイトホソイ、芝薬局、高田商店

▼可愛い応援団

▼ピーチパイの心のこもったおにぎり。美味しかったです。



来年もみんなで
チャリティ!

スポーツ大会 (令和7年11月2日)



▲私たちもお手伝いできるよ。

～決勝は同点タイムアップにより、1点先取で勝敗を決する熱闘でした。来年こそは、打倒成藤！～



優勝：成藤Bチーム



準優勝：成藤Aチーム



3位：東仲B連合チーム

鬼街道駅伝競走大会

(令和7年11月30日)

1区



2区



3区



4区



5区



6区



7区



選手・スタッフのみなさん、お疲れ様でした。

来年は2チーム出すぞー！！誰か走る人おらんかな



よしふじ歩こう会

第1回 内子まち歩き (令和7年6月20日)



※第2回 須ノ川海岸 (令和7年9月5日)は参加者不足で中止…次は避暑地へ!

第3回 仁淀川町中津溪谷 (令和7年11月7日)



▲ほんのり紅葉も楽しめて、澄んだ水がとっても気持ち良かったです。

第4回 等妙寺史跡公園&七草がゆのつどい (令和8年1月7日)

みんなで一緒に歩いたら楽しいよ!
たまの遠出で気分転換と健康維持しませんか?



▲好藤で採れた七草を使ったピーチパイ特製七草がゆ。体に染み渡りました。

▲ガイドさんの解説も聴けて面白かったよ。

鬼北交通安全協会 好藤支部

記念植樹及び交通安全祈願



事故なく、健やかに・・・



地域行事の際の駐車場作り・交通整理でも、地域を支えています。



安全運転、お願いします！

交通茶屋



「無事カエル」の祈りを込めたストラップはピーチパイの手作りです。



竹の子学級 (第52年次)

カヌー教室



YVC体験(やきそば作りを教わったよ)

キャンプ



施設見学(松山地方気象台)



みかん狩り&アスレチック



泉が森登山



クリスマス会



餅つき&しめ飾り作り ~ いきいきクラブと交流 ~



タイムカプセル封印



思い出アルバム作り



二十歳のつどいには
ふるさとへ戻り
思い出をめぐろう

好藤いきいきクラブ

総会



クロッケー大会



ペタンク大会



女性部研修(8/4) ～ぶどう狩りに行きました～



健康料理教室(9/25)



陶芸教室(12/3)



昔遊び交流会(10/27) ～好小児童と一緒に～





一日研修旅行(11/18)高知県佐川町



門松作り(12/11)



▲口を揃えて笑顔にな。



▲雪ノ寒サニモマケズ



餅つき&しめ飾り作り(12/26)



▲よもぎ入りも



その他

区長組長会



町有林管理組合



河川統一清掃



体育委員会



福祉ボランティア協議会研修



食生活改善推進委員会



公民館運営審議会



好藤小学校奉仕作業
いつも大勢ご協力いただきありがとうございます。



敬老行事



長生きしてね



消防訓練



やきいも大会



ピーチパイ(女性団体)



YYC(青年学級)



私たちと一緒に

みんな楽しく

地域貢献

しませんか



ありがとう会(好小、いきいきクラブ交流)



土手焼き連絡協議会



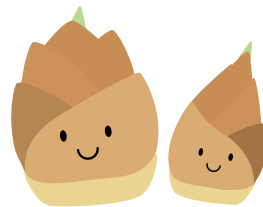
消防出初式



ハーモニカ演奏会



竹の子学級



半世紀を超え、今年度 52 期生を送り出した竹の子学級。そのおこりを紐解いてみました。

創設された昭和 49 年度、父兄へ宛てられた文書には次のように書かれています。

御父兄のみなさんへ ～少年学級へ参加と協力を！！～

農繁期の最中で大変おつかれのことと存じます。

好藤小学校 6 年生を対象として少年の健全な育成を目指した少年学級を開設すべく、別紙の通り昭和 49 年度事業計画を作成しました。

この学級を成功させるために皆様方の積極的なご参加と絶大なる御理解、御協力をいただきます様、お願いを申し上げる次第であります。

(昭和 49 年 6 月 12 日 好藤公民館長 武田政雄)

こうして始まった竹の子学級は、時代とともに少しずつ変化しながら、しかし現在まで脈々と続いてきました。卒業生が成長し、巣立ち、帰ってきて指導者になり、親になり、その子どもがまた竹の子学級を卒業していく。子どもの頃の記憶と照らし、当時は知らなかった地域のつながりに気付く。そんなことを繰り返しながら…。竹の子学級創設 3 年目を終えた当時の主事は、竹の子学級へ託すその想いを、こう記しています。

竹の子学級は子供達が学校教育外で社会や自然の中から団体生活を学べるよう、元気で活発で心豊かな少年づくりを目指して社会教育、公民館活動として昭和 49 年度から開設しています。あの竹の子のようにすくすくと天に向かって真っ直ぐ伸び、しかも折り目節目をもってほしいと願い名付けられています。

(中略) 次に 3 年間実施しての感想をまとめてみますと、初年度は無我夢中でとにかく 1 つ 1 つを消化する事が精いっぱいであり、初めての学級なもんですから予算もつかず、地域へも浸透がなくて自分で悩み苦しみながら 1 つ 1 つ積み上げてきた事を想起します。

卒業式に参列して子供達目がきらきら輝き立派な中学生を目指して卒業していくのを見ると、苦しみもふきとんで胸がつまり涙を禁じえませんでした。

(中略) 巣立った先輩、現在の後輩が道などで出会ったときにあいさつをしているのを見るときはほほえましく、又私にも気持ちよくあいさつを交わしてくれるのでさわやかな気持ちとなりうれしく思います。

(中略) 最後に…この竹の子学級を実施することによって子供の後ろにいるお父さん、お母さんとの人間関係が出来ますし、その他地域の青年、V.Y.S などとも深く交わり公民館活動に理解と協力関係ができ、みんなが連帯してよりよい村づくり町づくりができるものと信じます。そして巣立ちゆく子供達に学校教育のみでは得られない『楽しくて良きふるさとの思い出』を残してやりたいと毎日頑張っています。

(昭和 51 年 11 月 9 日 好藤公民館主事 清家正久)

「地域との関わりの中で子供たちの自立した成長を促し、伸び伸びとたくましく育てる。」

竹の子学級創設時のその理念と、地域の人と人とのつながりを大切に育んできた先人達の思いをきちんと伝え遺しながら、未来の好藤へ向けて紡いでいきたいと思えます。

これからも、ご参加・ご協力の程よろしく申し上げます。(ご提案もお待ちしています！)



グラフ よしふじ No. 39

2026.3

発行 好藤公民館
北宇和郡鬼北町大字内深田 1174
TEL (0895) 45-0439
印刷 有限会社 大成社